

# 第6回フムフム赤塚project

## 前回の振り返り



# 第6回フムフム赤塚project

## 前回の振り返り

### 崖線から見下ろす眺望の魅力と課題

#### 崖線から見下ろす眺望の印象

見晴らしがよいと感じた

眺望を求めているのか? リモート

安全な場所からの眺望

ハイコンクリートで眺望を阻害する

美的価値のある眺望を求めているのか?

眺望を求めているのか? リモート

眺望を求めているのか? リモート

眺望を求めているのか? リモート



#### 崖線からの眺望を普段見ている?

眺望を求めている人はいるのか? リモート

#### どうしたら眺望の魅力を発信することができる?

どうしたら眺望の魅力を発信することができる?

名前をつけてみる

眺望を求めている人はいるのか? リモート

眺望を求めている人はいるのか? リモート

#### 崖線からのパノラマの眺望を活かしたまちづくりのアイデア

パノラマの眺望を活かしたまちづくりのアイデア

たとえば・・・

- 眺望を活かして楽しむ建物デザインの奨励（バルコニーのある住宅、開口部の大きい住宅）
- 景色を眺めながら一息つける休息所づくり など

## 第6回フムフム赤塚project

### フムフム赤塚project（勉強会）の目的

- 地区の方に、**景観に関する興味・関心を持ってもらう**  
⇒地区の景観に関する特徴（景観資源や改善点など）への気づき、自ら地区の景観をより高めていくための活動へのきっかけづくり
- 勉強会で検討いただいた内容を、景観まちづくりの考え方を示した「**景観まちづくりプラン**」としてとりまとめる  
⇒昨年度作成したプラン骨子は、勉強会で検討した内容やご意見を反映  
⇒今年度勉強会の検討内容やご意見も踏まえて、骨子からプランに昇華

景観まちづくりプランは、  
**勉強会名で作成**して  
区に提言します

景観まちづくりプランを作ってから  
が本番です！

## 第6回フムフム赤塚project ～これまでの振り返り～

### これまでの取組み

### キーワード

令和5年度

第1回 10月29日 (日) 「赤塚地区のまちあるき」

地形・緑

第2回 12月5日 (火) 「地区を深める」

暮らしなど

第1回アンケート実施

第3回 3月6日 (水) 「地区の将来を考える」

崖線・歴史との調和

景観まちづくりプラン（骨子）の取りまとめ

第4回 6月15日 (土) 「地区の景観を調査する」

色彩・敷地内の緑化

第5回 8月6日 (火) 「地区の景観の魅力を引き出す」

眺望（見下ろし・見上げ）

第6回 9月26日 (木) 「地区の景観ルールを考える」

建物・敷地等のデザイン

令和6年度

今後の進め方

令和6年度

ワクワク赤塚  
project

10月20日  
(日)

ARツールを使ったまちあるき  
イベント(予定)

第2回アンケート実施

景観まちづくりプランに関する地区アンケート (予定)

第7回

12月頃  
予定

「景観まちづくりプラン  
とりまとめワークショップ」

勉強会・アンケート  
結果を踏まえて  
とりまとめ

ワクワク赤塚  
project

2月頃  
予定

勉強会報告会・みどりに親し  
むワークショップ(予定)

景観まちづくりプランのとりまとめ、公表



# 赤塚四・五丁目地区景観まちづくりプランの構成 と勉強会での議論などの反映

## 構成

## 概要

## 勉強会からの反映事項

地区の魅力・課題

起伏ある地形・眺め

大小さまざまなみどり

重層的な歴史

住民の交流・活動

○数字は勉強会の開催順

①地形・緑

②暮らしなど

## ビジョン編

プランの目的・使い方

地区の魅力を活かした景観まちづくりの展開、その方向性・アイデア

地区の将来像・景観まちづくりの方針

変化のある眺めと緑豊かで落ち着いた住宅地の景観

地形を生かした眺望

みどりに親しむ景観

歴史・文化を感じる景観

①地形・緑

②暮らしなど

③崖線・歴史との調和

⑤眺望（見下ろし・見上げ）

③崖線・歴史との調和

④色彩・敷地内の緑化

⑤眺望（見下ろし・見上げ）

⑥建物・敷地等のデザイン

## アクション編

取組のアイデア

建物のデザイン

緑環境の保全・創造

地域の魅力の向上

モデルプラン

みどりのクリーンアップ

地形を愛でるまちあるき

景観まちづくりのルール

地形を生かした眺望

みどりに親しむ景観

歴史・文化を感じる景観

③崖線・歴史との調和

④色彩・敷地内の緑化

⑤眺望（見下ろし・見上げ）

⑥建物・敷地等のデザイン

補助制度

共通事項

景観まちづくりプランは、勉強会各回の内容を反映して作成しています

## 第6回フムフム赤塚project

### フムフム赤塚project（勉強会）の目的

- 地区の方に、**景観に関する興味・関心を持ってもらう**  
⇒地区の景観に関する特徴（景観資源や改善点など）への気づき、自ら地区の景観をより高めていくための活動へのきっかけづくり
- 勉強会で検討いただいた内容を、景観まちづくりの考え方を示した「**景観まちづくりプラン**」としてとりまとめる  
⇒昨年度作成したプラン骨子は、勉強会で検討した内容やご意見を反映  
⇒今年度勉強会の検討内容やご意見も踏まえて、骨子からプランに昇華

景観まちづくりプランは、  
**勉強会名で作成**して  
区に提言します

景観まちづくりプランを作ってから  
が本番です！